

	シーズ名	神経機能の向上を指向した化合物の探索・合成・機能研究
	氏名・所属・役職	品田哲郎・理学研究科・教授
<p><概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリア細胞を増殖させる化合物を見出した。現在、構造の単純化と高機能化を目指した研究を展開している。 ・NMDA型受容体を標的とする、可視化と主に情報伝達の抑制による機能制御研究を行っている。 <p><アピールポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究成果の一端がTV放映(夢の扉+、7月5日放映分)された ・グリア細胞を標的とする新しい医薬品としての可能性が期待できる ・アルツハイマー病の新しい治療薬としての潜在的可能性を有している <p><利用・用途・応用分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品としての利用 ・受容体可視化試薬 <p>など</p> <p><関連する知的財産権></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「環状ペプチド誘導体とその製造方法および組成物」特願特 2014-194509、出願日：2014/9/24 ・国際特許出願準備中 <p><関連するURL></p> <p>http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/chem/henkan/</p> <p><他分野に求めるニーズ></p>		
キーワード	脳神経、医薬品	